

泣ける本

旅猫リポート

有川 浩／著 文藝春秋

「さあ行こう。

これは僕たちの最後の旅だ。」

秘密を抱えた青年サトルと一匹の猫は、銀色のワゴンに乗り込み、ある目的のために旅に出る。旅先での情景や、サトル

と猫との触れ合いが、心に染み入るロードノベル。そして旅の終わりに待っていた結末は…。

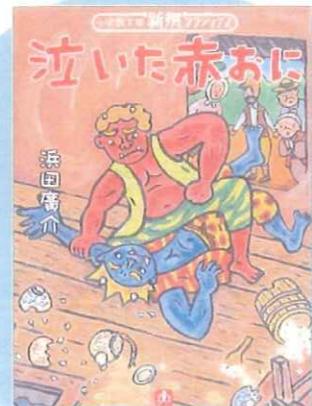


ゆりちかへ

ママからの伝言

テレニン 晃子／著

書肆侃侃房



泣いた赤おに

浜田 廣介／著 小学館

かけがえのない友達を想う気持ちが、シンプルでリズミカルな、美しい文章で胸に迫ってきます。ラストの青おにからの手紙は、鼻の奥がツーンとして、堪えようとしてもやっぱり泣けてしまうものです。

童話の名作は子供だけのものではないのです。

西の魔女が死んだ

梨木 香歩／著 小学館

中学に入って間もなく不登校になってしまったまいは、しばらく祖母のもとで暮らすことになる。まいは魔女の血筋の祖母に惹かれ、自らも魔女の修業を始めるが…。深い愛情に満ちたおばあちゃんとまいの交流を温かく描いた、不朽の名作。



くちびるに歌を

中田 永一／著 小学館

長崎県五島列島にある中学合唱部。産休の松山先生に代わってやってきた柏木先生は、コンクールの課題曲「手紙～拝啓十五の君へ～」にちなみ、15年後の自分に向けて手紙を書くよう宿題を出す。部員たちそれぞれの隠された想いが手紙に、そして歌声にのる。



機動戦士

ガンダムSEED

全5巻

矢立 肇／著

角川書店



世界の中心で、
愛を叫ぶ

片山 恭一／著 小学館

主人公は朔太郎と恋人のアキ。

アキの死から十数年が経ち、彼女との思い出を回想する。ふたりの出会い、無人島への旅、そしてアキの発病、入院…。

最愛の人を失うとはどういうこと
なのか。喪失感から始まる
ラブストーリー。